

HOTEL GRAPHY NEZU

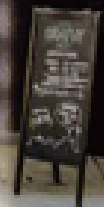
下町らしい風情が残り、散歩が楽しい谷中、根津、千駄木の谷根千エリア。
暮らしの場所と寄り合うホテル「HOTEL GRAPHY NEZU」は、
"シェア"をキーワードにホテル利用の楽しみを広げている。

Photo: 藤川一

元旅館をリノベーションしてホ
テルに。建物は開業前40年。
広間はソーシャルスペース
トとして活用する意図もあつた
が、2017年に改装ラッシュ
で、ほぼすべてが客室に

ホテルもいま、シェアの時代 〈根津〉

HOTEL GRAPHY





1) カフェ&バーは朝7時から。交流が生まれるメインスポット。2) 春から秋はテラスで過ごしても。3) 屋上を開放。周りの建物が低いので空が広い。ヨガや映画鑑賞などのイベントも開催する。4) ラウンジで本を読んだり、絵をしたり。5) キッチンには各国語で乾杯の文字が、「私の国はこれ」と、ゲスト同士が話のネタに。昼間の収納ボックスに食材を保管できる



1階にはさらにラウンジとキッチン、ダイニングの共用スペースがある。キッチンにはバルミューダ社の家電やルクルーゼの鍋など道具と調理機器が揃っていて、宿泊者なら24時間利用ができる。地元のお肉店から材料を買ってきて、友達になったゲスト同士が土鍋を囲む交流も頻りに。場を共有してこそ生まれる喜びがここにはある。

1階にはさらにラウンジとキッチン、ダイニングの共用スペースがある。キッチンにはバルミューダ社の家電やルクルーゼの鍋など道具と調理機器が揃っていて、宿泊者なら24時間利用ができる。地元のお肉店から材料を買ってきて、友達になったゲスト同士が土鍋を囲む交流も頻りに。場を共有してこそ生まれる喜びがここにはある。

「シェア」は海外のゲストと国内のゲスト、ローカルの常連さんが泊まつたり、カフェを利用したり、寛いだりしながらうまい具合に場をシェアし、交流が生まれている。

エントランス左の畳敷きスタジオは海外からのゲストがインスタ用写真を撮り、畳の感触に親しむスペースである一方で、近所のママが子どもたちを遊ばせながらおしゃべりに興じている風景も、こぢんまりとした広さでほっとするカフェ&バーは管根千の散策を楽しむ人がひと息つくのに立ち寄ったり、地元のカリエイターが仕事をしにやってきました。モーニングには厚切りのチーズトーストや日替わりのサンドウィッチ、ランチならガバオライスやハムカツバーガーが海外ゲストからも好評なのだそう。

ホテルの特徴をひと言でいえる

□ ケーシヨンは住宅街の真ん中。最寄り駅は東京メトロ千代田線の根津駅で、上野動物園の裏手にあたる。管根千エリアのローカル気分が路地を数分歩いていけば「HOTEL GRAPHY」のロゴが目印。入居はできなくて安心だ。もともと旅館だった建物をリノベーションすることで、住宅街の中の宿として生き残り、現在に至る「HOTEL GRAPHY NEZU」。暮らしの真ん中にあるから、「このホテルには「ただいま」という言葉がよく似合う。

住宅街の真ん中で
マルチに場を分かち合う

SHARE

下町気分でお宿分け?
カフェやバー、キッチン、
ルーフトップでの
「シェア」が深める旅の思い出

GOODS

ホテルオリジナルグッズは
カフェ&ラウンジの
コーナーで販売中!

Tシャツ
2900円(S-M-L-XL)

裏はシンプルに、裏はハンバーガーのイラストで具をよく見るとトランクやツッパ、アープル、ホテル外観というおもしろさ



BACK



スリッパ 3000円

平和スリッパとのコラボ商品。底は白いラバーと緑の合成の2層。ラバータイプは外でも



トートバッグ 3500円

手持ちと肩掛けの2WAYで使えるバッグ。裏にはHOTELの文字をプリントしている



ランドリーバッグ 700円

布製のランドリーバッグは洗濯バサミやハンガーなどをプリント。ちょうどよいサイズで人気



ポストカード 100円

ホテル、ハンバーガー、ドリンクのかわいイラスト3種。グリーンとシルバーの2色刷り



カンパッチ 100円(S)、150円(M-L)

ホテル外観や館内サイン、ハンバーガーなどをあしらったカンパッチ。サイズは3種類



マグカップ 各800円

ホテルロゴと建物イラストをプリント。陶器製で白とグレーの2色

DATA

ホテル グラフィ 横浜
住所: 台東区池之端4-5-10
TEL: 03-3828-7377
料金: スーベリアツインルーム 1室(2名まで)2万3000円~
IN: 15:00
OUT: 10:00
客室数: 55室
施設: カフェ 朝食7:00~10:30(L.O.)、
ランチ11:30~15:00(L.O.)、
カフェ15:00~17:00、バー17:00~22:30(L.O.)
アクセス: 東京メトロ根津駅から徒歩約3分、
JR・東京メトロ上野駅から徒歩約15分
www.hotel-graphy.com

STORY

HOTEL GRAPHYTM

GRAPHYという言葉はPHOTO-GRAPHYやTYPO-GRAPHYのようにほかの単語と合わせると「記す」「見えるものにする」という意味が、スペースを多用して使うことがホテルの特長なので、BAR-GRAPHY、CAFE-GRAPHYと色々な場と組み合わせられている。ロゴは2代目で2017年のリブランディングでリニューアル



ラゲージタグ、ドアノブサインなどペーパー類はホテルカラーの緑を効果的に。フォントはロゴと統一



STAY

シンプル&モダンの
北欧風ゲストルームに
ほっこりステイ

3 | 2

1

1) 客室はドミトリーと個室タイプがあり、写真は個室のスーベリアツインルーム。窓の下側に低いのは読書だった頃の名称。窓の位置に合わせて背の低いテーブルや椅子を配置した。ベッドスローはベンドルトンの伝統的なネイティブアメリカン柄。部屋のかたちは異なるので、インテリアはすべて違う。2) シンプル＆ミニマムで分かりやすいサイン。3) 北欧風で温かみのある家具。デスクに向かう時間も美しくなる

